

AIC-Japan Newsletter



発行人

特定非営利活動法人 AIC-Japan
〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台8-20-1
E-mail aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

Vol.12
April, 2016



春のお慶び申し上げます。今年も例年と同じように三寒四温を繰り返し、寒い冬から春へと季節は移ろって来ましたが、温度は前日と10度も異なることもあり、地球温暖化の傾向がさらに激しくなっています。そんな中、皆さまお元気でしょうか。お見舞い申し上げます。難民問題でヨーロッパは激しく揺れ動いています。そんな気の毒な難民にまぎれて、テロリストが横行する昨今です。ヨーロッパから遠く離れた大洋の中に浮かぶ日本は平和ボケ傾向とされていますが、実際はこどもの虐待など、毎日悲しい事件が頻発しています。爽やかな初夏を迎えるに当たって、日本国内の状況も、何とか良い方向に向かってほしいと願うこの頃です。

こどもの貧困問題

斎藤公江

敗戦から70年、戦後の貧困の中から立ち上がった日本はその後の高度成長期を経て、巷にも家庭にも不必要なものが溢れる時代となりました。最近では「もったいない」という言葉が見直され、アメリカ式の消費文化にもようやく終止符が打たれつつある感があります。しかし20年に亘る経済不調の結果、経済危機を脱したとはいえ、未だ貧困局面を残したままです。いまニュースでしきりと叫ばれているのは「こどもの貧困」問題です。学校に行けない子、給食費を払えない子、が続出。家庭崩壊にともなうシングル・マザーの増加とともに、貧困のこどもたちの数は更に増加。高度成長をになった大阪の労働者の町、[釜ヶ崎]の「こどもの里」を訪ねて館長の荘保共子さんに話をお聞きした。

「こどもの里」はこどもたちの遊びと学び、生活の場として1977年にオープン。現在は税制上の優遇を得られる



認定NPO法人になるために活動中です。施設にはこどもであればだれでも受け入れられます。昨今の児童虐待の増加に伴って、3階には親とうまくいかず、家に帰れないこどもたちが寝泊まりしているファミリーホームでもあります。

荘保さんは語ります。貧困の中、学校や家庭や社会がしんどくなって傷ついた心を休めている子、寂しくって泣きに来る子、みんな親から行けと言われて来るのではない。誰かに聞いてもらいたくって、誰かにしゃべりたくって来る子がいる。子ども自身が自ら選んできています。『こどもの里』はそんなこどもたちが過ごすことのできるこどもの居場所、空間、たまり場なのです。それだけではなく、親もやって来て、親子関係の修復の場でもあります。こどもを虐待から守る、子育て支援の場でもあります。

児童福祉法でいう児童は0～18歳、必要ならば20歳ですが、ここは地域の児童が年令も、貧富も国籍も、障害の有無も関係なく、誰でも無料で利用できるこどもの居場所です。1階は遊べるホール、2階は食堂と図書室など、ゆつ



たりとした空間があり、誰にも気がねなくくつろげます。市の補助金と寄付金、バザー収益と支援物資などで運営されています。特に日本社会の貧困問題、とりわけ支援が必要な母子家庭の割合は53%です。貧困問題はどの地域でもいまやめざらしくありませんが、いろいろな困難を抱えるこどもたちに、こどもの里は自己肯定できる「居場所」を



提供しています。こんなこどもの居場所が日本中あちこちにあればいいのに・・・と活動しています。

この2、3年は日本における「こども元年」といってもいいが、そんな中で貧しいこどもたち、寂しいこどもたちに居場所を提供する釜崎の「こどもの里」に更に注目したいと思います。AICは発足当初より、こどもたちが安心して学校に通える社会を目指しています。今後ともご協力をお願いします。



館長の荘保さん



初夏に映画も公開されます

インドの学校制度

Sr.ROSE からの報告

AIC-Japan (神戸)には現在43人の教育里子があります。インドの教育制度はとても複雑です。特に低学年と高学年の必要経費は倍の差があります。今回はインドの学校制度と必要経費について少し詳しくお知らせいたします。

高等科では必要経費が個人負担となりますので、インドの子どもの里親さんには、初等科から高等科に行く際に経費が倍になります。このような事情のためです。ご理解いただき今後ともご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

1. インドでは各州ごとに学校制度が異なります。学期の始まりも異なり、マハラシュトラ州では6月の第2週目から新学期で、4月に終了です。夏には激しい熱気を避けるため、2か月の休みがあります。
2. 1-7学年は初等科。8-10学年は高等科とよびます。
3. 8-10学年の高等科を終了後、学業を続けることは自由で、終了期限はありません。その結果、卒業制度は無く、仕事に着く時期は自由です。地方の女の子たちは11-12学年の第二高等教育科に進みます。
4. 1-4学年が初等科で、5-7学年が後期初等科です。
5. 8-10学年は高等科で、11-12は後期高等科です。
6. 高等科で成績が良ければ、数学、科学、英語など、好きな学科が選べます。この過程は3年で、終了すればエンジニアリングなどの科目を選ぶことができます。
7. 初等科は教科書などの学校の経費は無償ですが、後期の8-12学年では、必要なものは全て自分で購入しなければなりません。

活動報告

Report of activities

毛糸の帽子編み

AIC-Japanはシスター方と協力して、アジアの船員さん達に手編みの帽子を贈っています。今回は海の上から届いた写真とシスター前田のメッセージをご紹介します。



編んでくださった毛糸帽子の行方

みなさんが編んでくださった毛糸帽子が人の頭だけでなくどんなに人の心を温かくしているかをお知らせしたいと思います。私は毎週、金曜日に神戸港のマリナーズセンターに向かいます。私がボランティアグループと共に貨物船（コンテナや中古車など）を訪問するのは9時から12時過ぎで大体、3～4隻の船を訪問し、船員さんに雑誌・新聞・情報を提供します。特にクリスマスシーズンには毛糸帽子、タオル、靴下、髭剃り、チョコレートなどのプレゼントを準備します。毛糸帽子は寒いシーズンとても喜ばれるものですからみなさんの手作り帽子がどんなに有り難いか！日本は島国なので90%を輸入に頼っており、その中の99%は船で運ばれてきますが、1年間で約1万のコンテナは行方不明になっているようです。海賊・沈没などの為です。船員さんの中にはフィリピン、インドネシア、ロシア、中国、韓国、パキスタン、ウクライナの方がおられ、船長によって共同体の雰囲気も変わります。

わたしたちのこの活動は日本カトリック難民移住移動者委員会と神戸社会活動センター（事務所：カトリック神戸中央教会）が連携する活動のひとつとなっています。神戸社会活動センターはホームレスの方の為の活動もあり、古毛糸からの帽子であっても善意の心の編みこみが受け取られるこのような方々に温かみを伝えることとなります。心をこめて編んでくださっている皆様に心から感謝を申し上げます。これからもよろしく願いいたします。

神様が皆様の行為を祝福してくださいますように。
感謝と祈りのうちに

聖ヴィンセンシオの愛徳姉妹会 Sr.前田



Sr. 原のお話より

平成 27年 12月 1日

アジアの現状を聴く会



実際にアジア各地で過ごされたSr.原から、メディアでは伝われないアジアの現状を聴く勉強会を開催しました。AIC-Japanに何ができるか・・・たくさんの課題をいただく時間になりました。



フィリピンへボールペンを

2月に皆様からいただいた新品ボールペン180本をフィリピンのDCセンターを通じて、学習支援をしている子ども達に届けました。（長谷川禎子）



新品ボールペンの寄付を引き続き
よろしく願いいたします。
お問い合わせはAIC-Japanまで！

活動報告

Report of activities

チャリティバザー 平成 28 年 3 月 6 日 (日) カフェ 森のベンチ

毎回、たくさんの方々のご協力で、今回も楽しく開催できました。本当にありがとうございました。感謝の言葉しか思いつきません。これからも、飽きられないよう、新しいもの（こと）も取り入れて、楽しく続けていけたらと思います。一人一人少しずつの力が集まって形になっていくのですよね。リサイクル品、手芸の材料になりそうな物（毛糸、布など）、また一緒に手作りしていただける方も、随時募集していますので、お気軽にお声掛けよろしくお願いたします。（小川香織）



AIC ナショナルミーティング開催

平成 28 年 2 月 27 日

年一回要求されているナショナル・ミーティング。今年も神戸と和歌山のメンバーが集まり、お互いの活動報告をし合いながら、つながりを深めてまいりました。



皆様からの支援金は下記の通り使わせていただきました。今後ともご支援の程よろしくお願いたします。

水と食べもの ラオス支援

栄養改善の支援をいたしました。地下深層部の水を汲み上げるための掘削工事は継続中です。

支援先	支援内容	金額
ラオス	子どもと若者の栄養改善	100,000 円

教育里親 アジアの子どもたちへ

昨年度は以下のとおり、教育資金を援助いたしました。

支援先	子どもの人数	主な支援内容	金額
フィリピン	60 人	制服、学用品、通学費用他	721,000 円
インド	43 人	教科書、制服、学用品、通学費用他	365,000 円
ラオス	50 人	学用品 50 人分	60,000 円
タイ	1 人	看護学生の授業料、寄宿費、制服	130,000 円

災害復興支援 東北へ

復興支援として、東北へ資金援助をいたしました。

支援先	主な支援内容	金額
仙台市の子どもたち	図書券	50,000 円
気仙沼「仮設住宅」	高齢者の方へのお見舞い	38,000 円
南相馬市	幼稚園バス購入の一部	100,000 円

🏠 チャリティ イベント & その他

チャリティバザー & 毛糸帽の製作

活動内容	実施日	合計収益
バザー収益	2月15日・5月17日・10月25日 11月3日・11月8日	166,000円
アジアの船員さんたちのために、手編みの毛糸帽子を贈りました		現物

平成27年度 会計報告

活動計算書

平成27年2月1日から 平成28年1月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員費	83,000	
水と食べ物	323,000	
フィリピン里子	706,000	
インド 里子	392,000	1,504,000
2. 受取寄付金		
水と食べ物	20,000	
フィリピン里子	18,000	
インド 里子	0	
その他	256,070	294,070
3. その他収益		
受取利息	124	
雑収益	0	124
経常収益計		1,798,194
II 経常費用		
1. 支援費		
東日本大震災被災者支援	188,100	
フィリピン教育支援	721,000	
インド教育支援	365,000	
ラオス栄養改善支援	100,000	
ラオス教育支援	60,000	
タイ教育支援	130,000	
情報提供発信	85,410	
その他支援	35,000	
支援費計		1,684,510
2. その他経費		
通信運搬費	91,997	
接待交際費	12,886	
会議運営費	23,250	
事務用消耗品費	11,067	
租税公課	2,250	
支払手数料	23,430	
その他経費計		164,880
経常費用計		1,849,390
当期経常増減額		△ 51,196
III 経常外収益		
1. 過年度損益修正益	0	
経常外収益計		
III 経常外費用		
1. 過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 51,196
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 51,196
前期繰越正味財産額		950,193
次期繰越正味財産額		898,997

ご支援のおねがい

Request for support

AIC-Japan (神戸) は、主にアジアの発展途上国に対する支援(水とたべもの・教育里親)を行っています。教育里親は長期にわたりますが、現地のシスター方と連携して行っています。ベルギーのAIC本部からの要請を受け、その時に必要な支援をおこなっています。



年会費

水とたべもの基金

- ・賛助会員 5,000円 …… AIC-Japanの活動に賛同して下さる方
- ・個人会員 3,000円 …… 個人で支援して下さる方
- ・家族会員 5,000円 …… ご家族で支援して下さる方
- ・特別会員 30,000円 …… 企業を対象にしています

教育里親基金

インド 小学生 …… **6,000円** (通信費1,000円含む・7年継続)
 ハイスクール生 …… **11,000円** (通信費1,000円含む・5年継続)

フィリピン 小学生 …… **12,000円** (通信費2,000円含む・6年継続)
 ハイスクール生 …… **12,000円** (通信費なし・6年継続)

ラオス 25人の子ども達の必要経費 **30,000円** (グループ等で支援)

現在は、インド、ラオス、フィリピンの3カ国の子ども達の支援をおこなっています。フィリピンはマニラ周辺の経済状況が発展してきたこともあり、AIC-Japanでは、今後はより支援を必要とする地域へ目を向けていきたいと考えています。



インドの子ども達



フィリピンの子ども達



ラオスの子ども達

支援方法

AIC-Japan 事務局まで、お電話またはメールにてご連絡ください。その後、郵便局の振込用紙に支援内容をご記入の上、お振り込みください。振込先はひとつ(神戸)です。翌年以降は、事務局よりご支援のご案内を送らせていただきます。皆様のご支援に心より感謝いたします。

事務局 [Tel] 080-6134-7684

[E-mail] aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台 8-20-1
 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内

振込先

郵便振替口座番号

00950-4-158176

加入者名

特定非営利活動法人 AIC-Japan



フィリピンの子どもたちからのカード

和歌山の活動に関するご支援・お問い合わせは、073-451-6460 まで
 〒641-0044 和歌山市今福 3-5-21

お知らせ

Notice

5月にチャリティーコンサートを開催します！

5月7日(土) 14時開演 新長田ピフレホール

今年は関西で活躍中の落語家・月亭遊方さんをお迎えして、笑いたっぷりのチャリティーコンサートをお届けします。恒例となった和太鼓は、今年も元気溢れる「ホッと太鼓」の皆さん。歌は、昨年会場を華やかに包んでくださった「コールポップ」の皆さんの素敵なコーラスと、ピアニスト・三原佳奈さんの演奏で、若きソリスト・栗山さやかさんの美しい歌声をお届けします。今年もバラエティ豊かな演目をどうぞお楽しみください。

このコンサートの収益は、ご紹介した「こどもの里」への支援やアジア地域への支援として責任をもって使わせていただき、ニュースレター等でご報告をまいります。たくさんのご来場をお待ちしています。

出演者

● 月亭遊方 落語家

兵庫県西宮市出身。1986年 月亭八方に入門し、主に関西を中心に多方面で活動中。2008年「繁昌亭大賞創作賞」受賞。

● ホッと太鼓 神戸和太鼓グループ

『和太鼓の魅力』に惹かれて集まった異業種のメンバーが、老若男女問わず楽しく「和」の伝統を守っていきたくと活動中。

● コールポップ ポップ・コーラスサークル

垂水教会にて、ゴスペル、ポップ・ミュージックを中心に練習を重ね活躍中の、歌うことが大好きなコーラスグループ。

● 栗山さやか ソリスト

昨年、関西国際大学卒業後、城星学園幼稚園に勤務。毎週日曜はミサに参加しており、月一回、ミサの先唱を担当。

● 三原佳奈 ピアノ伴奏

同志社女子大学 学芸学部音楽学科卒業。同大学音楽学会《頌啓会》特別専修生修了。演奏活動に取り組む傍ら、後進の指導も。




AIC-Japan 主催 第4回

チャリティーコンサート

今年関西で活躍中の落語家・月亭遊方さんをお迎えして、笑いたっぷりのチャリティーコンサートをお届けします。恒例となった和太鼓は、今年も元気溢れる「ホッと太鼓」の皆さんです。歌は、昨年会場を華やかに包んでくださった「コールポップ」の皆さんの素敵なコーラスと、ピアニスト・三原佳奈さんの演奏で、若きソリスト・栗山さやかさんの美しい歌声をお届けします。バラエティ豊かな演目をどうぞお楽しみください。
尚、このコンサートの収益は、すべて日本とアジア地域への支援金として責任をもって使わせていただき、年2回発行しているニュースレター等でご報告をまいります。たくさんのご来場をお待ちしています。

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">落語</div> <p>月亭遊方 個性あふれる芸風 落語家</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">和太鼓</div> <p>ホッと太鼓 地元を中心に活動中 神戸和太鼓グループ</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">ポップ コーラス</div> <p>コール・ポップ CHORPOP 歌うことが大好き コーラスグループ</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">独唱</div> <p>栗山さやか 歌が大好き 若きソリスト 伴奏 三原佳奈 メッセージを届けるピアニスト</p>
--	---	--	--



2016年 5月7日(土) 14時開演 (13:30開場)
新長田ピフレホール 入場料 1,500円

お問合せ・お申込み

NPO法人AIC-Japan事務局

Tel. 080-6134-7684

AIC事務局またはAIC-Japanメンバーまでお問合せください。
たくさんのご来場お待ちしております！

勉強会



7月にアマド神父さま宅にて、フィリピン人アマド神父さまより、現在のフィリピンカトリック教会の命の大切さと性教育への考え方についての講話があります。フィリピンは、カトリック信者の多い国ですが、一方で、望まない妊娠や若年妊娠、また、性感染症の増加といった問題も抱えています。フィリピンのカトリック教会がこうした問題にどう向き合おうとしているのか、聴講ご希望の方は、AIC-Japan事務局にお問い合わせ下さい。

フィリピンでの『命の大切さと性教育』への考え方

7月18日(月) 14時～15時半

アマド神父さま司祭館

会員のみなさま (順不同・敬称略)

AIC-Japan Membership

AIC-Japan はみなさまのご支援で成り立っています。

小さな組織ですが、自分たちにできることに目を向け、これからも活動を続けてまいります。

水と食べものの基金

▼個人会員

井口則子
伊藤稔子
今吉正司
岡本 暁
北尾好江
笠松ひろみ
久保田恵美
近藤栄子
佐野容子
フスト・セグラ
玉井清夫
都藤清美
寺田美世子
永井曜子
中尾 恒
永田鈴子
野村晴子
畑野めぐみ
福江由佳里
藤井 勲
前田耕治
美寺伸子
柳田和子
山下富士子
吉谷順子
藤間駒乃
最上愛子
里見宣子

▼家族会員

小川哲史・香織
亀井史郎・早智子
北田盛久・玲子
播本弘志・幸子
播本耕治・千景
藤田光弘・かなえ
眞浦澄人・由美子

▼学生会員

上田美咲
上田優花

▼特別会員

大武雅子
小澤 愛
介護サービス大きな木
神澤正三
京極千穂
松本幸夫

▼賛助会員

愛徳姉妹会 小林ハウス
荒木由起子
稲 清子
稲垣誠一
池田光恵
上田秀子
上田真人
大木昌子
大滝涼子
岡部恵美
奥村信子
川瀬隆枝
北島由理
小泉ゆり子
小池洋子
齋藤公江
坂井洋子
佐武麗子
佐藤富美子
白根八重子
神谷 修
鈴木禎子
鈴木銘子
田島和江
田村清子
佃 恵子
中井悦子
中川ますみ
西上朝恵
藤原淑子
藤本美穂子
前川 巖
松尾明子
松本裕夫
松本正子
三木洋子
三橋 浩
目黒俊三
森田聡子
森田結子
吉留伸子
山本慶子
匿名 1名

教育基金・フィリピン里親

足達節子
荒木隆司
天野多恵子
飯島 修
池ノ内禮子
石 龍二(3人)
石井久仁子
伊藤悦子
岩淵毅・令子
大池久栄
大場雅子
尾崎亜紀
尾島純子
加瀬谷洋子
片岡律子
勝又正幸
神澤正三
小森啓子
坂井洋子
佐久間初江
佐藤寿子
下阪津美子
鈴木達也
聖母ハウス
高瀬靖子
高月朱美
土屋 智
長尾史子
中挟直明(2人)
西村順一朗
布上陽子
野田 寛
長谷川禎子
花岡順子
濱田和子
廣田総子(2人)
菱田敦子(2人)
福本暁美
富士宮聖母幼稚園(4人)
藤原洋美
水川美江子
町野孝子
マルチネス山形彰子
村山悦子
森 宇多子
八城田鶴子
八城正知
山下和代(2人)
和田昌子
吉原聖母幼稚園 聖アンナ
吉原聖母幼稚園 聖モニカ
吉原聖母幼稚園 聖ヨゼフ
吉原聖母幼稚園 聖クララ
吉原聖母幼稚園 聖テレジア
吉原聖母幼稚園 聖ペトロ
吉原聖母幼稚園 聖ミカエル
吉原聖母幼稚園 聖ルカ

※AIC和歌山には77名の里さんがいます

教育基金・インド里親

阿部早苗
石 龍二(3人)
今内智恵子
岩谷素子
牛田笙子
奥澤真理子
北島由理
小島 剛
坂井洋子
阪田紀世美
株式会社しあわせ家族
菅原景子
聖家族の家(5人)
ストップス静江
齋藤公江
津下新子
中井悦子
戸波希久子
播本弘志
播本幸子
藤井 勲
福 三枝子
堀口優子
マルチネス山形彰子(2人)
水野裕子
溝淵京子
森のベンチ
八尾允子
山田真澄
山本多津子
山村フランシスカ
和田 真
植田隆雄
定本ゆきこ(2人)
納庄玲子
小倉眞智子
堂瀬さゆり
長谷川禎子
匿名 1名

タイ看護学生への支援

京極千穂
佐久間初江
中挟純里
吉谷順子
テレフォンカードをご寄付くださった方々

ご寄付・ご援助いただいた方

カトリック北須磨教会
カトリック明石教会
カトリック垂水教会
赤井靖子
阿部早苗
今内智恵子
上田秀子
笠松ひろみ
加瀬谷洋子
京極千穂
桐原尊子
澤田佐和子
鈴木銘子
武本暁子
中谷 弘
播本弘志
藤田道代
森のベンチ
藪田保子
若井恭子

コールポップ
ホッと太鼓
桃山台ふれあいまちづくり協議会

匿名数名

たくさんのご支援
本当にありがとうございます。
心から感謝
申し上げます。

AIC-Japan

NPO AIC-Japan

事務局

〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台 8-20-1 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内
Tel. 080-6134-7684 E-mail aicjapanstvincent@yahoo.co.jp http://aic-japan.org

ご支援はこちらまで

▶ 郵便振替口座番号 00950-4-158176 加入者名 特定非営利活動法人 AIC-Japan

AIC-JAPAN 和歌山

〒641-0044 和歌山市今福 3-5-21

和歌山の活動に関するご支援・お問い合わせは、073-451-6460 まで